

ぱぶりか通信

第2号
令和2年夏号
ことば
音楽療法教室
「ぱぶりか」
(野田市版)



ホームページQRコード

どんな生活スタイルを過ごしていますか



新型コロナウイルス感染予防による、新しい生活スタイル。手洗い、うがい、三密、換気、ソーシャルディスタンス、マスクの着用など、子どもたちは、まだ慣れていないことも多いと思います。

いま、私たちに問われているのは、「ウィルスという見えない恐怖におびえる」のではなく、**見えてい**るもの、**大切なものを見失わない**ようにする努力が必要ではないでしょうか。

新型コロナウイルスに負けないために、親子で「**何かを取り組む**」という姿勢が大切です。ぱぶりかでは3つの事をご提案します。

①子どもへの気持ちを聴きましょう！

②親子でできるアクティビティをやってみましょう！

③ママ自身のセルフケアも大切にしましょう！

★《楽器を作ろう!》

(未就学～小学生と保護者対象)

2020年9月20日(日)

会場:ぱぶりか教室

①11時～ ②14時～

各回先着5組

(定員10名・要予約・無料)

・家にある身近なものを使って楽器を作ったり、セッションをします。

どんな楽器ができ、どんな音が出て、どんな曲になるのか？

・持ち物: 飲物をご持参ください



公開教室《講師紹介》

田村 智子

ことば音楽療法士・ピアノ教師・ヤマハ大正琴講師

中大学の音楽一貫校を卒業し、野田市内で「湯川ピアノ教室」を25年、1000人を超える生徒さんを育成。この度、9/20に公開教室行います。音楽&音楽療育を通じて、子どもたちやママさんが少しでも、気持ちをリフレッシュして、楽しい毎日が過ごせますよう開催いたします。

ぱぶりかは
お子さまもご家族さまも笑顔になれるホッとできる場所でありたいと思っています
★予約: 090-6596-0564 お電話ください。
担当: 田村まで

感染予防対策

- ①天井が高く大きな教室で換気100%
- ②講師はマスク+フェイスガード着用
- ③非接触型体温計&手洗い&アルコール消毒の実施

公開教室のお知らせ

《ことば音楽療法について》

言葉や文字の読み書きを「覚える」ポイントは音と仲良くなることです。その為に「あいうえお」の一音ずつに表情や動きをつけ、全身を使いながら、音と視覚と体の感覚のつながりを楽しみます。音と文字がつながっていく喜びや楽しさをお子さまが感じられるよう、あせらず親子でまずは、言葉の面白さをたくさん感じることから始めます。

会場: 野田市山崎梅の台5-1 (梅の台公園隣) P3台有



ぱっぷー

りっか

編集後記

コロナの中、この春にぱぶりかを開校しました。思うことは勉強学習は待ってなくても、子ども自身の身体の成長や心の成長は待ってくれないという事です。先行きが見えない状況になっているからこそ、ぱぶりかでは学校や地域の方々、子どもたちのご家庭に寄り添い、今私たちがお役に立てることを全力で取り組んでいきたいと思えます。

編集長 小早川 崇子

